

『無題』

R 4 . 5 . 1 9

いろいろ考えましたが、じっくりくるタイトルが思い浮かばなかったので、無題とします。

今日は「体育大会予行」の日。朝早くから準備に生徒が走り回っています。走り回っているということは時間を大事にしているということ。ここでも本校四本柱の「時間」を大事にする、が生きているなあと感じます。

昨日は、応援練習の時間にこんなことがありました。数人の生徒が「手伝います!」と言って落ち葉掃きを手伝ってくれました。「サボってるんじゃないですよ!休憩時間になったから、手伝おうと思って…」と言いつつしています。サボるために落ち葉掃きのお手伝いをする人はいないでしょ、と心の中でツッコミを入れながら、うれしくなりました。ボランティアには行事的なものもありますが、こうしたお手伝いも立派なボランティア。休憩時間が終わって元気に戻って行きました。

中には「頑張ってください。」と励ましてくれる生徒もいます。よし、もうひと頑張り!という気になります。

今日はもう一つ、うれしいことがありました。学校周辺をお散歩中の地域の方に「子供ら、がんばっとるね!」と笑顔で声をかけていただきました。応援練習で大きな声を出して必死に練習している様子を見られたのでしょうか。地域の皆さんにも温かく見守り、応援していただいていることを実感できました。



本校を応援してくださっている応援団団長こと、教育振興会長さんから旧校舎の時計塔の話をお聞きしました。現在の西側の庭の片隅にひっそりとその時計塔の碑文があることを教えてくださいました。

本校卒業生の職員に聞くと、その時計塔にかかっていた鐘が今も校内にある、ということで校長室に引っ張り出してきました。

